

| | | | | | |
|------|---|------|---|-------|----|
| 授業科目 | 老年看護学Ⅱ－1 | | | 時間数 | 30 |
| 学 科 | 看護学科 | 学 年 | 2 | 単 位 数 | 1 |
| 担当講師 | 椎葉さより | 取得資格 | 看護師 | | |
| | | 実務経験 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 | 経験年数 | 6 |
| 授業内容 | 加齢に伴う特徴を理解し、健康障害を示す病態、症状や徴候を理解する。また、高齢者のアセスメントと生活機能を整える看護について知識・技術を習得する。 | | | | |
| 到達目標 | 1・加齢にともなう心身機能の変化、老年期に特徴的な疾病や病態を説明できる。 2. 健康障害の状態にある高齢者のアセスメント方法、看護技術を理解する。 | | | | |

授業計画

| No | 授 業 内 容 |
|----|---|
| 1 | 高齢者の生活を支える看護①食生活を支える看護、食生活の変化に対するアセスメント |
| 2 | 高齢者の生活を支える看護①摂食嚥下障害アセスメント、食事に対するケア |
| 3 | 高齢者の生活を支える看護②尿失禁、便秘・下痢がある人のアセスメント |
| 4 | 高齢者の生活を支える看護②演習：オムツ交換、陰部洗浄 |
| 5 | 高齢者の生活を支える看護③清潔・衣生活に関するアセスメント |
| 6 | 高齢者の生活を支える看護③痒みに関するアセスメントとケア |
| 7 | 高齢者の生活を支える看護③感染症予防のアセスメントとケア |
| 8 | 高齢者の生活を支える看護④活動と休息のアセスメント |
| 9 | 高齢者の生活を支える看護④視覚、聴覚障害のアセスメントとケア |
| 10 | 高齢者の生活を支える看護④ADL、歩行、移動のアセスメントとケア |
| 11 | 高齢者の生活を支える看護⑤生活リズムのアセスメントとケア |
| 12 | 高齢者の生活を支える看護⑤演習：アクティビティケア |
| 13 | 高齢者の生活を支える看護⑥コミュニケーションのアセスメントとケア |
| 14 | 高齢者の生活を支える看護⑦呼吸・循環機能のアセスメントとケア |
| 15 | 終末期ケア、看取りの看護、家族ケア |

| | |
|------------------------------|-----------------------------------|
| テキスト 参考書等 | ナーシンググラフィカ 高齢者看護の実践 老年看護学② メディカ出版 |
| 成績評価及び 単位認定の方法 履修上の留意点 | 出席認定 レポート 筆記試験 |